

板取り・棒取り最適化プログラム  
**ITAD For Windows Ver.4**  
**バージョンアップ案内**

拝啓 毎々格別のお引立にあずかり厚く御礼申し上げます。

ITAD For Windows が Ver4 になり、より充実したツールとなりました。主な機能改良項目は下記のとおりです。お目通しの上、バージョンアップをご検討くださいますようお願い申し上げます。出荷開始は 10 月下旬を予定しております。

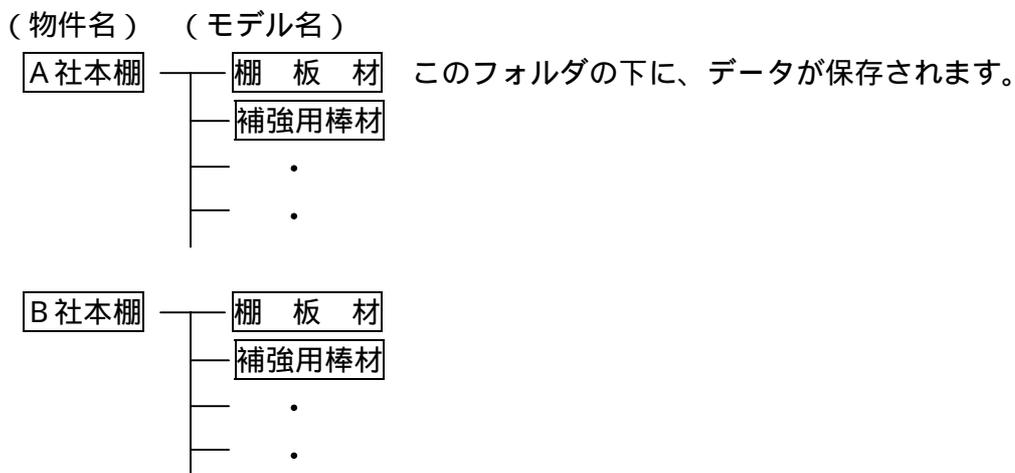
なお、MS-DOS 版をご利用のお客様には優待価格を設定させていただきました。優待価格の適用は平成 16 年 3 月末日までとさせていただきます。平成 16 年 4 月以降は新規購入をお願い申し上げます。 敬 具

**主な機能改良項目**

**1. データ構造の強化**

データフォルダを「物件名」と「モデル名」とし、物件名の下に複数のモデル名を登録できるようになりました。

例えば、本棚の板取り、棒取りを行う場合、以下のようにデータを階層構造で管理できます。

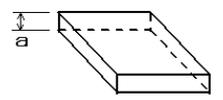
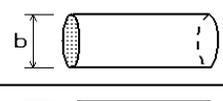
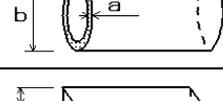
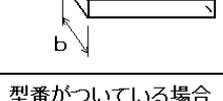


## 2. テーブルデータの拡張

### (1) 定板種別定義

定板種別定義						
材質		断面		単位重量		
NO	材質名	材料名	タイプ	a (mm)	b (mm)	(kg/m <sup>3</sup> )
1	SM400B	軟鋼板	①板	8		47.10
2	SM400B	軟鋼板	①板	9		70.65
3	SM400B	軟鋼板	①板	12		94.20
4	SM400B	軟鋼板	①板	16		125.6
5	SM400B	軟鋼板	①板	22		172.7
6	SM400B	軟鋼板	①板	25		196.2
7	SM400B	軟鋼板	①板	30		235.5
8	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	3	19	23.55
9	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	3	25	23.55
10	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	3	32	23.55
11	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	3	38	23.55
12	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	3	50	23.55
13	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	4.5	19	35.32
14	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	4.5	25	35.32
15	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	4.5	32	35.32
16	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	4.5	38	35.32
17	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	4.5	50	35.32
18	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	4.5	75	35.32
19	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	6	25	47.10
20	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	6	32	47.10
21	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	6	38	47.10
22	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	6	50	47.10
23	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	9	25	70.65
24	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	9	32	70.65
25	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	9	38	70.65
26	SS400F	軟鋼フラット <sup>®</sup>	④帯板	9	50	70.65

断面形状の説明	
タイプ	断面形状
①板	
②棒	
③パイプ	
④帯板	
⑤型鋼	型番がついている場合 a, b: 未入力

- ・ 材種を明確に区別するために、断面形状タイプ、材質名、材料名を指定できるようにしました。

### (2) 定板サイズ定義

定板サイズ定義			
ファイル(E) 編集(E)			
NO	材料名	寸法×辺 (mm)	寸法Y辺 (mm)
1	軟鋼板	2500	2500
2	軟鋼板	3500	5000
3	軟鋼フラット <sup>®</sup>	5500	
4	軟鋼棒	5500	
5			
6			
7			

- ・ 材料名と定板のサイズを指定します。材料名は、「(1) 定板種別定義」で入力した名前を入力します。
- ・ 「初期値」ボタンをクリックすることにより、「(1) 定板種別定義」で入力した名前を初期値として持ってくるができます。



